

- 人名索引 (1) 歴代国王・女王 (年代順)  
(2) 植物学者・詩人・聖職者・貴族等 (五十音順)

(1) 歴代国王・女王

- 871~899 アルフレッド大王：デーン人を撃退  
955~959 エドウィー王 King Edwy  
1016~35 カヌート王 Canute, Cnut, Knut デンマーク王の子；イングランド王、デンマーク王、ノルウェー王を兼ねる
- 1066 ウィリアム1世：征服王 <ノルマン征服 Norman Conquest>  
1087 ウィリアム2世：赤顔王 William Rufus  
1100 ヘンリー1世：ウィリアム征服王の末子 Normandy 公 (1106~)  
1135 スティーブン・オブ・ブロア：内戦が絶えず<無政府時代>と呼ばれる  
<1141 対立王位請求者モード皇后 ヘンリー1世の子>  
戴冠式は行わず数カ月ではあったがイングランド初の女性君主  
1154 ヘンリー2世：ヘンリー1世の孫 <プランタジネット朝の始祖>  
1189 リチャード1世：獅子心王 the Lion-Hearted  
1199 ジョン王：失地王 John Lackland <マグナカルタに署名 1215 年>  
1216 ヘンリー3世：ジョン王の子  
1272 エドワード1世：ウェールズを征服、スコットランド征服は失敗  
1307 エドワード2世  
1327 エドワード3世：フランスの王位継承権を主張し百年戦争 1337~1453 を起こした  
1377 リチャード2世：エドワード3世の直系孫、黒太子 Edward の子  
従兄弟のヘンリーにより廃位に追い込まれ、バラ戦争の発端に  
1399 **ヘンリー4世**：ランカスター家初代 John of Gaunt の子  
1413 **ヘンリー5世**：武勇に優れ仏軍に大勝するが若くして急逝  
1422 **ヘンリー6世**：1歳で即位、戦争が嫌い、ランカスター家最後の王  
\*スコットランド ジェームズ1世 [在位 1406~37年] ウィンザー城に幽閉  
1461 **エドワード4世**：エドワード3世の5男の孫ヨーク公リチャードの反乱  
<バラ戦争の始まり：赤バラ・ランカスター家 白バラ・ヨーク家>  
1483 **エドワード5世**：叔父のグロスター公 (リチャード3世) に王位を奪われ殺される  
1483 **リチャード3世**：ヨーク家最後の王  
1485 **ヘンリー7世**：バラ戦争に勝ったランカスター家 Henry Tudor <チューダー朝>  
エドワード4世の長女を王妃に迎え両家の争いに終止符

- 1509 ヘンリー8世：カトリック教会と決裂、修道院解散。イングランド国教会創設
- 1547 エドワード6世
- 1553 メアリー1世：「流血のメアリー」Bloody Mary プロテスタントを火刑に  
\*エリザベス1世の暗殺を企んだとして処刑されたのはスコットランド女王 Mary Stuart  
(1542~87年)
- 1558 エリザベス1世 <エリザベス朝>  
シェークスピア (1564~1616)
- 1603 ジェームズ1世 Mary Stuart の子 <スチュアート朝>
- 1625 チャールズ1世：妻 Henrietta Maria  
<1649 清教徒 (ピューリタン) 革命 共和国 commonwealth 樹立>
- 1660 チャールズ2世 <王政復古 Restoration>
- 1685 ジェームズ2世 (イングランド&アイルランド)・4世 (スコットランド)  
<1688 名誉革命>
- 1689 ウィリアム3世：オレンジ公ウィリアム 母はチャールズ1世の娘  
妻メアリー2世と共同統治 父がチャールズ1世の息子
- 1702 アン女王 ジェームズ2世の子 スチュアート家最後の王  
<1707 イングランドとスコットランドの連合法 Act of Union>
- 1714 ジョージ1世 <ハノーバー朝 (~1901) >
- 1727 ジョージ2世：キャロライン女王 (1683~1737) オーストリア継承戦争
- 1760 ジョージ3世
- 1820 ジョージ4世：キャロライン女王 (1763~1821)
- 1830 ウィリアム4世：ジョージ4世の弟
- 1837 ヴィクトリア女王： 同 孫

<本書出版以降>

- 1901 エドワード7世
- 1910 ジョージ5世
- 1936 エドワード8世：シンプソン夫人との「王冠をかけた恋」で退位  
ジョージ6世
- 1952 エリザベス2世

(2) 植物学者・詩人・聖職者・貴族等 (五十音順)

- ①姓：名、生没年、主な職業等を掲出。出身地の記載がない人物はイングランド出身。
- ②同姓の場合は、名の五十音順。王侯貴族の称号のうち、英国の卿 (Lord) は見出し語に含めるが、一代限りのサー (Sir) は省く。姓の前のフォン (von)、ドウ (de) などの小文字で表記される一種の称号は見出し語からは省く。
- ③見出し語の配列については、朝倉書店『世界地名大辞典』を参照し、清音 (ヒ)、濁音 (ビ)、半濁音 (ピ) の順に配列、促音 (ヒッ)・拗音 (ヒャ) を含む小字は直音の後に置いた。長音 (ヒー) の符号は無視、ただし、同音の場合は符号のないものを優先。

(ア行)

アシュモール Ashmole : Elias~, 1617~92 年 古物収集家

アシュレイ Ashley : Sir Anthony ~, 1551~1628 年 枢密院書記長

アディソン Addison : Joseph ~, 1672~1719 年 随筆家・詩人・政治家

アトキンス Atkyns : Sir Robert ~, 1647~1711 年 地誌学者・古物収集家・政治家  
*The Ancient and Present State of Glostershire* (1712 年)

アーバクロンビー Abercrombie : John ~, 1726~1806 年 スコットランドの園芸家 造園技術の革新に貢献 『誰でも自分の庭師』 *Every Man his own Gardener : Being a New, and Much More Complete, Gardener's Kalendar Than Any One Hitherto Published* Thomas Mawe との共著 『素人のためのガーデニング』 *Amateur Gardening* 『庭師のための毎日のお手伝い』 *Gardener's Daily Assistant*

アプレイウス Apuleius : 紀元 4 世紀頃の人物

『植物誌』 *Herbarium* はディオスコリデスとプリニウスの著作を基礎

アメリア王女 Princess Amelia : 1783~1810 年 ジョージ 2 世の娘

アランデル公爵 Duke of Arundel : Henry FitzAlan : 1512~80 年 廷臣・オックスフォード大学総長

Early English Text Society (E. E. Text Soc.) 初期英語文献協会

1864 年創設 印刷出版されていない初期の英語の文献の翻刻、出版を目的とする協会

アール Earle : John~, 1824~1903 年 オックスフォード大学教授 (アングロサクソン語)  
『植物の (初期) 英語名』 (*Early-English Plant Names from the Tenth to the Fifteenth Century*) (1880 年)

アルフリック Ælfric : 955~1020 年 大修道院長・文法学者 『文法』 *Grammatica*

アルベマール公爵 Duke of Albemarle : Henry FitzJames, 1673~1702 年 ジェームズ 2 世  
の庶子 ジャコバイト貴族

アレクサンダー 3 世 Alexander III : 1105?~81 年 ローマ教皇

アン (クリーブスの) Anne of Cleves : ヘンリー 8 世の 4 番目の妃

アンセルム Anselm : 1033 頃~1109 年 カンタベリー大司教

アンドリュー Andrewe : Laurens~, 1510~37 年に活動 カレー出身 (当時はイングランド  
が支配) の翻訳家・出版業者 『あらゆる種類のハーブ汁の蒸留に関する実用書』 *The  
vertuose Boke of Distyllacyon of the Waters of all manner Herbs* (1527 年)

アンドルース Andrews : Henry Cranke ~, 活動期 1794~1830 年 植物学者・植物画家・版  
画家

アンリ 4 世 Henri IV : 在位 1589~1610 年 ブルボン朝初代フランス国王

イーヴリン Evelyn : John ~, 1620~1706 年 日記作者・造園家  
『森林樹木』 *Sylva or A Discourse of Forest-Trees and the Propagation of Timber*  
『造園家年鑑』 *Kalendarium Hortense, Gardeners' Almanac* (1664 年・1705 年)

イサベル女王 Isabella : 1451~1504 年 カスティリヤの女王

王女イサベル Infanta Isabella : Isabella Clara Eugenia イサベル・クララ・エウヘニア 1566  
~1633 年 スペイン・ハプスブルク家王女 (Infanta とはスペイン、ポルトガルで王位  
継承権のない王女) オーストリア大公妃となりスペイン領ネーデルラントを共同統治、  
黄金時代を作る。

イーディス Eadgyth : 1080 頃~1118 年 Matilda of Scotland/ Edith of Scotland  
ヘンリー1世 [在位 1100~35 年] の妻

ヴァイヤン Vaillant : Sebastien ~, 1669~1722 年 フランスの植物学者

ヴァーギル Vergil : Polydore ~, 1470 年~1555 年 イタリア生まれ人文学者・歴史家・聖職者  
1502 年にイングランドに渡り「イングランドの歴史の父」  
『発明と起源の歴史』第 2 巻 *De rerum Inventoribus*, Lib.II. (1499 年)

ヴァンブラ Vanbrugh : Sir John ~, 1664~1726 年 劇作家・バロック様式の建築家  
喜劇『じらされた女房』 *The Provok'd Wife*

ウィットタル Whittall : Edward ~, 1851~1917 年 オスマン帝国生まれの商人・アマチュア植物学者

ヴィーチ Veitch : John ~, 1752~1839 年 スコットランドの園芸家 ヴィーチ園芸 Veitch Nurseries の設立  
息子 James ~, 1792~1863 年 その息子 James Junior ~, John Gould ~, 1839~70 年 園芸家・プラントハンター (富士山の植生分布調査)  
『ラン科植物のマニュアル』第 10 部 ジェイムズ・ヴィーチ商会著 1894 年  
*A Manual of Orchidaceous Plants*, part x, By James Veitch and Sons

ウィラビイ Willoughby : Francis ~, 1635~72 年 博物学者

ウィリアム獅子王 William the Lion : 1165~1214 年スコットランド王

ウィリアム (マームズベリー) William of Malmesbury : 1090 頃~1143 年頃 年代記編者  
『現代史』 *Historia novella*

ウィリス師 The Rev. Robert Willis : 1800~75 年 機械工学・音声学・建築史 M.A. 英国学士院会員 F.R.S. (Fellow of the Royal Society)  
『カンタベリー・クライストチャーチ修道院の建築の歴史』 *Architectural Hist. of the Mon. of Christ Church, Canterbury.*

ウィルキンズ Bishop Wilkins : John Wilkins, 1614~72 年 聖職者・自然哲学者。ウィルキンズは *An Essay Towards a Real Character and a Philosophical Language* の中で、動物 Zi、犬類 Zit、犬 Zita のような分類法を普遍的言語として提案

ウィルキンズ Wilkins : David ~, 『宗教会議』 *Concilia*

『大ブリテン及びアイルランド宗教会議』 *Concilia Magnae Britanniae Et Hiberniae*

ジョージ2世のためにウィルキンズが編纂か 1780年までにはウィンザー図書館所蔵

ウィンダバンク Windebank : Thomas ~, 1538~1607年 セシルと親しくその息子トーマスのお供でパリに。セシルにレモン、マートルの木を送る。

ウェッジウッド Wedgwood : John ~, 1766~1844年 園芸家 陶器製造のジョサイア・ウェッジウッドの長男 王立園芸協会の創始者の一人

ウェブ Webb(e) : John ~, 1611~72年 建築家

ウェルギリウス Virgil : 紀元前70~19年 ローマの詩人 *The Aeneid*

ヴェンデンハイム Vendenheyen : Johann Jacob Wurmsser von Vendenheim, 1552~1610年 [1610年ヴェルテンブルク公爵フレデリックがイングランド等を訪問、グローブ座でオテロの観劇、その旅行の様子をフランス語で記録]

ウォートン Wharton : Henry ~, 1664~95年 著作家 『イングランドの聖職者』 *Anglia Sacra*. 1691年 [イングランドの archbishop、bishop の生涯を描いた]  
『ロンドンの聖職者の歴史』 *Historia de Episcopis (=bishop) et Decanis(=dean) Londiniensibus* (1695年)

ウォットン Wotton : Sir Henry ~, 1568~1639年 詩人・外交官

ウォラー Waller : Edmund ~, 1606~87年 詩人・政治家

ウォルシンガム Walsingham : Sir Francis ~, 1532頃~90年 エリザベス女王の重臣

ウォールデン Walden : Roger de ~, 1406年没 大蔵卿 ロンドン主教

ウォールトン Walton : Isaac ~, 1593~1683年 随筆家 『釣魚大全』の著者

ウォルポール Walpole : Horace [ホーラス] ~, 1717~97年 政治家・小説家 初代首相ロバート・ウォルポールの3男 『現代のガーデニングに関する随想』 *Essay on Modern*

*Gardening* (1785 年)

ヴェルテンブルク公爵 Duke of Wurtemberg : Fredrick ~, 1557~1608 年 エリザベス女王に騎士への叙任を嘆願したドイツ人 [正しくは Württemberg]

ウルジー Wolsey : Thomas ~, 1475?~1530 年 枢機卿 ローマ教皇からヘンリー8世の離婚許可が得られず大逆罪に問われた

エアドメア Eadmer : 1060 頃~1126 年頃 歴史家・神学者『イングランドの新しい歴史』  
*Historia novorum in Anglia*

エイズラビー Aisleby : John Aislabie または Aslabie, 1670~1742 年 大蔵卿の時、南海泡沫事件 (1720 年) があり失脚。父ジョージがヨークシャー、リボンに近い Studley Royal の資産家 Mary Mallory と結婚、1693 年に母方の資産を相続、1716 年頃からイングランドで初めて自然な風景式庭園を造る

エイトン Aiton : William ~, 1731~93 年 スコットランドの植物学者 ケンジントンとキューの王室庭園師 『キューの植物』 *Hortus Kewensis*  
息子は William Townsend Aiton : 1766 年生まれ 植物学者

エグモント卿 Lord Egmont, Earl of Egmont : アイルランドの貴族 初代はパーシヴァル子爵 (1733 年)、2011 年に途絶

エセックス伯爵 Earl of Essex : Geoffrey de Mandeville II, 1144 年没  
ステューブン王の治世下の代表的人物

聖エセルドゥレーダ St. Etheldreda : 679 年没 元はイーストアングリアの王女  
イーリーの創設者・女子修道院長

エドワーズ Edwards : Thomas~, 植物学者、イングランドの野生の花の収集家

エリザベス (ヨークの) Elizabeth of York : ヨーク家リチャード 4 世の長女、ランカスター家ヘンリー7世の女王に迎えられバラ戦争が終結

エリス Ellis : Sir Henry ~, 1777~1869 年 大英博物館主席司書  
『ドゥームズデイ・ブック概説』 *A General Introduction to Domesday Book* (1816 年)

オクセンデン Oxenden : Henry ~, 1609~70年 詩人

オースティン Austin : Thomas ~, 『2冊の15世紀料理本』 *Two Fifteenth Century Cookery Books*

オースティン Austen : Ralph ~, 1612頃~76年 ガーデニング・農業の作家  
リンゴ酒を飲み物として広めた。『果樹園または果樹の庭園の宗教的活用』 *The Spiritual use of an Orchard or Garden of Fruit Trees*

オックスフォード卿 1<sup>st</sup> Earl of Oxford & Earl of Mortimer : Robert Harley, 1661~1724年  
アン女王の晩年、政権を率いユトレヒト条約を締結 デフォー、スウィフトのパトロン

(カ行)

カイマー Kymer : Gilbert ~, 1463年没 ヘンリー5世、6世の侍医・オックスフォード大  
学総長 『健康管理のための食事』 *Dietarium de Sanitatis Custodia*

ガウアー Gower : 1330?~1408年 詩人

カウリー Cowley : Abraham ~, 1618~67年 詩人・随筆家

カエサルピヌス Caesalpinus : Andreas~, 1524~1603年 イタリア人の医師・植物学者

カーク Kirk : Richard Edward Gent ~

カクストン Caxton : William ~, 1422頃~92年頃 商人・外交官・作家  
イングランドで初めて印刷機を導入、本の小売りを始めた最初のイングランド人

ガスケット Gasquet : Francis Aidan, 1846~1929年 カトリック枢機卿 歴史学者  
『ヘンリー8世とイングランドの修道院』 *Henry VIII. and the English Monasteries*  
(1888年)

カスバート Cuthbert : 635頃~87年 ノーサンブリアの聖人

カーティス Curtis : Charles ~, 1853~1923年 植物学者 ヴィーチ商会からマダガスカル、  
ボルネオ、スマトラ、ジャワ、ペナン等へ植物収集のため派遣



ジョン・ガードナー Ion Gardener : 実践的な詩人

『ガーデニングの偉業』 *The Feate of Gardening*

カトレイ Cattley : William ~, 1788~1835 年 商人・園芸家 世界各地から植物を収集し、特にランを愛好した

カニングガム Cunningham : William ~, 1849~1919 年 「ウォルター・ドゥ・ヘンリー『農業』入門」 *Introduction to Walter de Henley's Husbandry.*

ガフ Gough : Richard ~, 1735~1809 年 古物収集家 『キャムデン』の編纂 (1806 年)

カペル卿 Lord Capel : Arthur~, 1631~83 年 王党派でガーデニングの偉大なパトロンの一人。1648 年に処刑されたカペル卿 [1608~49 年? 王党派支持] の息子  
その弟サー・ヘンリー・カペル, 1638~96 年 造園家

カリヤメラ Columella : Lucius Junius Moderatus~, 4~70 年頃 ローマ帝国における農業に関する著作家

カルー Carew : Francis ~, 1602~49 年

カルー卿 Lord Carew : George~, 1555~1629 年

カール Karr : Alphonse ~, 1808~90 年, フランスの作家・ジャーナリスト  
1855 年ニースに転居、花を偏愛し、リビエラで切り花の商売を開始

カール大帝 Karl the Great : シャルルマーニュ, 742~814 年 フランク王 初代神聖ローマ皇帝ともみなされる

カーム Kalm : Pehr ~または Peter ~, 1716~79 年 フィンランドの探検家、植物学者、農業経済学者、リンネの伝道者 1747 年スウェーデン王立科学アカデミーにより北米に植物収集のため派遣

ガレン Galen : 130?~199? 年 ギリシャの医学者

キーツ Keats : John ~, 1795~1821 年 ロマン主義の詩人

キップ Kip : Johannes “Jan” Kip : 1652/53~1722 年 オランダ人 製図家・版画家  
『ブリタニア・イラストレータ』 *Britannia Illustrata* (1709 年) 別名 Views of Several of  
the Queens Palace and also of the Principal Seats of the Nobility & Gentry in Great  
Britain

ギブソン Gibson : 『ロンドン周辺の庭園』 *Gardens about London* (1691 年)

キャヴェンディッシュ Cavendish : George ~, 1497~1562 年 ウルジーの伝記作家

カムデン Camden : William ~, 1551~1623 年 古物研究家・歴史家

ギャレット Garret : James~, フランドルの薬剤師 ロンドン在住

キャロライン女王 Queen Caroline : 1683~1737 年 ジョージ 2 世の妻

ギルバート Gilbert : Samuel ~, 1692 年? 没 聖職者・花卉栽培の著作家  
『花卉栽培者必携便覧』 *Florist's vade mecum* (\*第 2 版, 1683 年)

ギルピン Gilpin : William ~, 1724~1804 年 聖職者・作家 旅行記で有名 風景画をも  
とにピクチャーレスクの発案者の一人  
『絵画的美しさについての 1772 年の考察、特に山と湖について』 *Observations on  
Picturesque Beauty made in 1772, Particularly the Mountains and Lakes*  
『絵画的美しさについての考察、1776 年、特にスコットランドのハイランドについて』 *Obs.  
on Picturesque Beauty, 1776, Particularly the Highlands of Scotland.*

クウォーデン Cawarden : Sir Thomas ~, 1514~59 年 祝宴事務局長

クック Cook : Eliza~, 1818~89 年 著作家・詩人 政治改革を目指すチャーチスト運動  
に関与。女性の政治的自由の主唱者として、イングランド、アメリカの労働者階級から  
人気が高かった

クック Cooke : Sir Thomas ~, 1648 頃~1709 年 政治家

クック Cook(e) : Moses ~, 17 世紀後半に活躍した造園家 *The Manner of Raising,  
Ordering, and Improving Forest and Fruit-Trees, How to Plant, Make and Keep Woods,*

*Walks, Avenues, Lawns, Hedges, etc.* (1676年初版)

グーグ Googe : Barnaby ~, 1540~94年 田園詩人・翻訳家

グッディヤー Goodyer : John ~, 1592~1664年 植物学者

グッドリック Goodricke : Sir Henry ~, 1677~1738年 第4代準男爵

クーパー Cowper : William ~, 1731~1800年 詩人 『庭園』 *The Garden*

グラフトン公爵 Duke of Grafton : 初代 Henry FitzRoy はチャールズ2世の私生児  
第3代 Augustus Henry FitzRoy [1735~1811年] は1760年代の首相

クリーブランド公爵夫人 Duchess of Cleveland : Barbara Palmer, 1640~1709年 チャールズ2世の悪名高い愛人

グリッ Glynn : Thomas ~, 17世紀 植物収集家

グリーン Green : Everard ~, 1844~1926年, 英国紋章院 F.S.A. [ロンドン古物収集協会フェロー]

グリーン Greene : Robert ~, 1558~92年 当時の人気劇作家  
*The History of Orlando Furioso*

グリンダル主教 Bishop Grindal : Edmund ~, 1519頃~83年 エリザベス朝の聖職者  
ロンドン主教、ヨーク・カンタベリー大主教

クルシウス Clusius (シャルル・ド・レクリューズ Charles de l'Excluse) : Carolus~, 1526  
~1609年 フランス生まれのフランドルの医師・植物学者  
オーストリアの植物を研究するために、高山に登った最初の植物学者

グールド Gould : Sir Nathaniel ~, 1661~1728年 政治家

グレアム Grahme : James ~, 1649~1730年 軍人・廷臣

クレサン Crescens : Pierre de' ~, 1230~1320年頃 イタリア・ボローニャ出身

イタリア農学の父 [イタリア語では Pietro de' Crescenzi]

『田園および田舎の恵み』編纂 *Livre des profits champetres et ruraux* または *Rustican*

グレンヴィル卿 Lord Grenville : William Wyndham ~, 1759~1834 年 初代グレンヴィル男爵 1806 年首相 (挙国一致内閣 Ministry of All the Talents)、父も首相

グロスター公爵 Duke of Gloucester : Humphrey, 1390~1447 年 ヘンリー4世の子 ルネサンス期文芸のパトロン

グローステスト Grosseteste 司教 : 1175~1253 年 神学者・聖職者

グロノヴィウス Gronovius : Jan Frederik ~, 1690~1762 年 オランダの博物学者  
リンネの支援者

クロムウェル Cromwell : Oliver ~, 1599~1659 年 清教徒革命のリーダー

ケイツビー Catesby : Mark ~, 1682~1749 年 博物学者

北米の植物相 flora・動物相 fauna について初めて出版 『カロライナ、フロリダおよびバハマ諸島における自然史』 *Natural History of Carolina, Florida and the Bahama Islands* (1729 から 1747 年の間)

ゲイル Gale : Thomas ~, 1635 頃~1702 年 古典学者 『ブリテンの歴史』 *Hitoriaæ Britannicæ* (1691 年)

ゲイル Gale : Roger ~, 1672~1744 年 学者・古物収集家・政治家  
1738 年に写本をトリニティカレッジに寄贈

ゲスナー Gesner : Conrad von~, 1516~65 年 スイスの博物学者・医者  
*Historia animalium* は動物学の草分け

ゲラール Guérard : M. Benjamin ~, 1797~1854 年 フランス 歴史家  
『サンジェルマン・ドゥ・プレ大修道院長イルミノン土地台帳』 *Polyptyque de l'Abbé Irminon* (1844 年)

ケント Kent : William ~, 1686~1748 年 建築家・造園家

ケンブル Kemble : John Mitchell ~, 1807~57年 歴史学者 アングロサクソンの歴史、古英語の研究 『(アングロサクソンおよびノルマンの) 法律行政公文書』 *Codex Diplomaticus Aevi Saxonici*

ゴア Gore : W. Ormsby ~, 1885~1964年 第4代ハーリック男爵 Baron of Harlec [ウェールズの町 カーディガン湾を臨む13世紀古城(跡)で知られる]

コケイン Cockayne : Thomas Oswald ~, 1807~73年 聖職者・言語学者  
『初期イングランドの薬草および植物知識』 *Leechdom and Wortcunning of Early England* (1864年)

コットン Cotton : Sir Robert Bruce ~, 1571~1631年 写本収集 (現在は大英博物館が所蔵)

コバム卿 Lord Cobham : Richard Temple, 1675~1749年 コバム男爵・子爵  
父はリチャード・テンプル準男爵

コープ Cope : Sir Walter ~, 1553頃~1614年 政府高官・政治家

コリンソン Collinson : Peter ~, 1694~1768年 植物学者・商人

コールズ Coles : William~, 1626~62年 植物学者 『薬草の使用法』 *The Art of Simpling* (1656年) 薬草 (simples) に関する「薬の使用法の教義」で有名。この教義はディオスコリデス、ガレンの時代に遡り、体の各部に似た薬草をその部位の治療に使うというもの。コールズにより、それは神が人間に示されたものという神学上の正当化がなされた。

ゴールドスミス Goldsmith : Oliver ~, 1728~74年 アイルランドの小説家・劇作家・詩人 田園詩 *The Deserted Village* (1770年)

コロンブス Christopher Columbus : 1451~1506年 イタリア人

コンプトン主教 Bishop Compton : Henry ~, 1632~1713年 ロンドン主教 植物学者でもあった。ノザンプトン伯爵家の生まれ、ケンブリッジ、オックスフォードで学ぶ

(サ行)

サウスコウト Southcote : Philip ~, 1698~1758年 軍人・風景式造園家

サックリング Suckling : Sir John ~, 1609~1642 年 イングランドの宮廷でもてはやされた王党派の指導者・詩人・劇作家 ; *Aglaura* (1637 年) *Fragmenta Aurea* (1646 年)  
「結婚式にあたってのバラード」 A Ballad upon a Wedding

サーティーズ Surtees : Robert ~, 1779~1834 年 歴史家・ダラムの古物収集家  
Surtees Society (サーティーズ協会) サーティーズを顕彰して 1834 年に設立された文書  
出版協会

サドラー Sadler : Sir Ralph ~, 1507~87 年 枢密顧問官

サマセット公爵 (護国卿) the Protector Somerset : Edward Seymour [シーモア] 1500  
~52 年 エドワード 6 世の摂政

サムブルック Sambrooke : Sir Jeremy ~, 1703 頃~40 年 第 4 代準男爵 政治家・地主  
Middlesex

サリー伯爵 Earl of Surrey : Henry Howard, 1517? ~47 年  
イングランドのソネットの父と言われる詩人 刑死

サル Salle : Robert ~, 15 世紀における接ぎ木の権威

サワビー Sowerby : Charles ~, 1757~1822 年 博物学者・博物画家

サンダース Sander : Henry Frederick Conrad ~, 1847~1920 年 ドイツ生まれ 種苗業者  
ランの輸入、販売で有名 一時期 23 人の植物採集者を雇用

シーヴキング Si(e)veking : Albert Forbes ~, 1857~1951 年  
『庭園賛歌』 *The Praise of Gardens*

ジーケル Jekyll : Gertrude [ガートルード] ~, 1843~1932 年 園芸家・庭園デザイナー・  
著作家 英国、ヨーロッパ、米国で 400 以上の庭園を設計

シャロック Sharrock : Robert~, 1630~84 年 聖職者・植物学者  
『ガーデニング技法の改善』 *An improvement in the Art of Gardening*, 第 3 版 (1694 年)

ジュシュー Jussieu : Antonie Laurent de~, 1748~1836 年 フランス人植物学者

シュレーダー Baron Schroeder : Sir John Henry ~, 1825~1910 年 ドイツ生まれ 銀行家

シェークスピア Shakespeare : William~, 1564~1616 年 劇作家・詩人

本書で引用されている作品：『テンペスト』、『ウィンザーの陽気な女房たち』、『尺には尺を』、『恋のから騒ぎ』、『恋の骨折り損』、『じゃじゃ馬ならし』、『十二夜』、『ヘンリー4世第1部』、『ヘンリー4世第2部』、『ヘンリー6世第2部』、『コリオレーヌス』、『ロメオとジュリエット』、『ハムレット』、『アントニオとクレオパトラ』、『恋人の嘆き』

シェーファー Schœffer : Peter~, 1425 頃~1503 年頃 ドイツ・マインツの印刷業者

『薬草実用百科』 *Aggregator Practicus di Simplicibus* の出版 (多分 1475 年~80 年の間)

シェラード Sherard : William ~, 1659~1728 年 当時ジョン・レイに次ぐ優れた植物学者

ジェラード Gerard : John ~, 1545~1612 年頃 植物学者、ロンドンに大庭園を所有

『本草書または植物の話』 *The Herball or General Historie of Plantes* (1597 年)

通称 Gerard's Herball (ジェラードの『植物誌』 *Herbal*) Burghley 邸の庭園を管理

シェリー Shelly : Percy Bysshe ~, 1792~1822 年 ロマン派詩人 ベジタリアン

シェルバーン卿 Lord Shelburn : 第2代伯爵ウィリアム・ペティ [1737~1805 年] は米国独立戦争時の首相。アイルランドの貴族フィッツモリス家の生まれ、1751 年に父とともに母の父方姓ペティに改姓、ウィッカム選挙区から庶民院議員、爵位を引き継いで貴族院議員へ。

シェンストン Shenstone : William ~, 1714~63 年 詩人・風景式庭園の初期実務家

『ガーデニングに関する随感』 *Unconnected Thoughts on Gardening*

イニゴ・ジョーンズ Inigo Jones : 1573~1652 年 建築家・舞台装置家

ジョンソン Johnson : George William ~, 1802~86 年 ガーデニングに関する著作家

『イングリッシュガーデニングの歴史』 *A History of English Gardening, Chronological, Biographical, Literary, and Critical* (1829 年)

ジョンソン Johnson : Thomas~, 1644 年没 英国野外植物学の父 王党派

ジョンソン Jonson : Ben ~, 1572~1637 年 劇作家・詩人

『癡者ぞろい』 *Every Man in his own Humour*

スウィツァー Switzer : Stephen~, 1682~1745 年 造園家 風景式庭園の初期主唱者

『田園の設計』 *Ichnographia Rustica* (1718 年)

スカーブロー卿 Lord Scarbrough : 1690 年創設 第 4 代伯爵 Richard Lumley-Saundeson,  
1725~82 年

スクードモー Scudamore 卿 : John~, 1601~1671 年

スケルトン Skelton : John~, 1463 頃~1529 年 桂冠詩人・ヘンリー 8 世の王子時代の家庭  
教師 『月桂冠』 *Garlande of Laurell*

スコット Scott : Sir Walter ~, 1771~1832 年 スコットランドの詩人・小説家・歴史家

ズーシュ卿 Lord Zouche : Edward la~, 1556~1625 年

スタンレー主席司祭 Dean Stanley : Arthur Penrhyn ~, 1815~81 年

『カンタベリー歴史記録』 *Historical Memorials of Canterbury* (1855 年)

スチュアート Steuart : Sir Henry ~, 1759~1836 年 スコットランド地主 農業改良者・  
軍人・古典学者 『植物栽培者ガイド』 *The Planter's Guide* (1828 年)

ストウ Stowe (または Stow) : John~, 1525 頃~1605 年 歴史家・古物収集家

『年代記』 *Annals* 『ロンドン概観』 *Survey of London*. Ed. (1598 年)

スピーチリー Speechly : William ~, 1735~1819 年 : ポートランド公爵の庭師頭 パイナ  
ップルとブドウの栽培で有名 『ブドウの木の栽培』 *Culture of the Vine* (1790 年)

スピード Speed : Adam (別名 Adolphus) ~, 活動時期 1647~59 年

『エデンの園から追放されたアダム』 *Adam out of Eden* (1659 年)

エドモンド・スペンサー Edmund Spenser : 1552 頃~1599 年 詩人

『妖精の女王』 *The Faerie of Queene* (初版 1590 年 第 1 巻~第 3 巻 ; 再版 1596 年 第 4



卷～第 6 卷を追加) 『時の廃墟』 *Ruins of Time* (1591 年 詩集 *Complaints* 所収)

スミス Smith : Thomas Dorrien-Smith, 1846～1918 年 シリー諸島の地主

スローン Sloane : Hans ~, 1660～1753 年 アイルランドの医師・収集家  
コレクションを政府に遺贈し、大英博物館の元になる

セシル Cecil : Sir Thomas ~, 1542～1623 年 バーリー卿の息子 エクセター伯爵 政治家  
凡庸な人物とされる

セントバーブ St. Barbe : Sir John ~, 1655 頃～1723 年 サマセット・ハンプシャー準男爵  
政治家

ソープ Thorpe : John ~, 1565 頃～1655 年? 今では普遍的な様式である「廊下」を採用。  
それまでは *enfilade* (縦列: 部屋などを向かい合わせに平行して規則的に配置)

ソーモレズ卿 Lord de Saumarez : 1831 年初代男爵 Sir James Saumarez (1757～1836 年  
海軍総督) 第 3 代 Baron de Saumarez : John St Vincent ~, 1806～91 年  
居所はガーンジー城

ソールズベリー Salisbury : Richard Anthony (誕生時は ~ Markham) ~, 1761～1829 年  
植物学者 リンネの分類法に反対 信頼のおけない人物とされる

ソールズベリー卿 1st Lord Salisbury : Robert Cecil, 1563～1612 年 大蔵卿  
トーマス・セシルの異母弟 第 5 期ソールズベリー伯爵 (1605 年創設) 初代

ソールズベリー伯爵 Earl of Salisbury : William Montagu, 1328～97 年  
第 2 期ソールズベリー伯爵 (1337 年創設、1471 年爵位停止) 第 2 代

(タ行)

ダイアー Dyer : John ~, 1699～1757 年 ウェールズ人の詩人・画家・聖職者  
「グロンガーヒル」 "Grongar Hill"

ダイス Dyce : Alexander ~, 1798～1869 年

「R. グリーンおよび G. ピールの演劇と詩の作品」 *Dramatic and Poetical Works of R. Greene and G. Peele*. ダイス編 (1861 年)

ダイモック Dymock : Cressy ~, ハートリブ [1600~62 年] と同時代。ハートリブ著『農業の遺産』の中にその書簡を所収

ダーウィン Darwin : Erasmus ~, 1731~1802 年 医者・自然学者・詩人  
チャールズ・ダーウィンは孫

タギー Tuggy : Ralph ~, 1632 年没 17 世紀初頭にウェストミンスターで活躍した有名な  
種苗・花卉栽培者

タキトゥス Tacitus : 1~2 世紀頃 ローマ帝政時代の歴史家・政治家

ダグデイル Dugdale : Sir William ~, 1605~86 年 中世の歴史の学問の発展に寄与  
『イングランドの修道院』 *Monasticon Anglicanum, or, The history of the ancient abbies,  
and other monasteries, hospitals, cathedral and collegiate churches in England and Wales*

ダグラス Douglas : Sir James ~, 1702~68 年エジンバラ生まれの貴族 第 14 代モートン  
伯爵

ダグラス Douglas : David ~, 1799~1834 年 スコットランドの植物学者

タッサー Tusser : Thomas~, 1524 頃~80 年 詩人・農民  
『農業で成功する 100 の要点』 *One hundred Pointes of Good Husbandrie* (1557 年)  
『農業で成功する 500 の要点』 *Five Hundred Pointes of Good Husbandrie* (1573 年)

ダーシー卿 Lord Darcey : Thomas~, 1467 頃~1537 年 貴族 修道院解散に反対し処刑

ダートマス伯爵 Earl of Dartmouth : William Legge, 1731~1801 年 アメリカ独立戦争当  
時の政治家 慈善事業家

ターナー Turner : William ~, 1509/10~68 年 英国植物学の父  
『植物に関する小冊子』 *Libellus de Re Herbaria* (1538 年)  
「ハーブの名前」(1548 年) 『植物誌』 *Herbal* (1551 年) 「第 2 部」は 1562 年

ダービー卿 Lord Derby : 3 回目の創設 1485 年 スタンレー家 居所は Knowsley Hall

ダール Dahl : Anders ~, 1751~89 年 スウェーデン 植物学者 リンネの弟子

ダンキン Dunkin : John ~, 1782~1846 年 地誌作者

『オックスフォードシャー州、ブリントンおよびプラウリー村の歴史と古物』(1823 年)  
*Oxfordshire, the History and Antiquities of the Hundreds of Bullington and Ploughley*

ダンビー伯爵 Earl of Danby : Henry Danvers, 1573~1643 年 オックスフォード植物園を  
創設し寄付

チャイルド Child : Sir Richard ~, 1680~1750 年 政治家

パラディオ式の豪華な館、ワンステッドハウスの建築で知られる

チャイルド Child : Robert ~, 1613~54 年 医師・農学者

チャワース卿 Lord Chaworth : George ~, 1639 年没 1628 年アイルランドの子爵、あわ  
せてミース男爵に任ぜられる

チューダー Tudor : Owen ~, 1400 頃~1461 年 チューダー家の祖

チェイン Cheyne : Charles ~, 1625~98 年 初代ニューヘヴン子爵 (スコットランド) 政  
治家

チェインバーズ Chambers : Sir William ~, 1723~96 年 スウェーデン生まれ 建築家  
キューガーデンのパゴダ、サマセットハウスの設計 18 世紀イギリス建築に大きな影響  
ロイヤルアカデミー創設メンバーの一人 『東洋のガーデニングに関する論文集』  
*Dissertations on Oriental Gardening*

チェスターフィールド卿 Lord Chesterfield : Philip Stanhope, 1694~1773 年 政治家・文人

チェトウィンド Viscount Chetwynd : Walter ~, 1678~1736 年 ウィッグ党政治家  
アイルランドの貴族の称号 (1717 年) インゲストリホールは 17 世紀ジャコビアン様式  
の邸宅

チヨースー Chaucer : Geoffrey ~, 1340 頃~1400 年 詩人

『カンタベリー物語』 *The Canterbury Tales* 『バラ物語』 *Romaunt of the Rose*  
『鳥の会議』 *Assembly of Fowles*

ディオスコリデス Dioscorides : Pedanius~, 40 頃~90 年頃 古代ローマの薬理学、薬草学の父。小アジアのキリキア出身 皇帝ネロの時代のギリシャ語著作家・ローマ軍医  
*On Medical Materials* 『薬物誌』(『ギリシア本草』とも)をまとめた。「理論より事実を、書物より自分の観察を重視して編集した」と記している通り、非常に明快で実用的な本草書。扱っている植物は東地中海のギリシャ語を話す地域に限られているからこの地域の外には旅行しなかったのでは。

ディズレイリ D'Israeli : Isaac ~, 1766~1848 年 著作家・歴史家 ディズレイリ首相の父  
『文学の楽屋裏』 *Curiosities of Literature*

デイル Dale : Samuel ~, 1659~1739 年 博物学者・医師

デヴォンシャー公爵 Duke of Devonshire : ダービーシャー州 名誉革命に貢献したキャヴェンディッシュ家が 1694 年以来爵位を保持

デッカー Decker : Sir Matthew ~, 1679~1749 年 準男爵 オランダ生まれのイングランド商人 南海会社、東インド会社の経営 自由貿易を主張した経済学者

デニス Dennis : Jonas, ~ 1776?~1846 年  
『風景式造園家』 *The Landscape Gardener* (1835 年)

テニスン卿 Lord Tennyson : Alfred ~, 1809~92 年 桂冠詩人

テラフラストス Theophrastus : BC372?~286? 年 ギリシャ逍遥学派の哲学者・植物学者

テンプル Temple : Sir William ~, 1628~99 年 政治家・随筆家

テンプル Temple : Sir Richard ~, 1634~97 年 第3代準男爵・政治家  
その子リチャード・テンプル : コバム男爵・子爵 1675~1749 年 軍人

ドゥ・アシェリ D'Achery : Jean Luc ~, 1609~85 年 フランス人聖職者 中世写本の研究・出版  
『拾遺集』 *Spicilegium* [落穂拾いの意] (1723 年パリ)  
*Spicilegium, sive Collectio veterum aliquot scriptorum qui in Galliae bibliothecis, maxime Benedictinorum, latuerunt*" (1655-1677 年パリ)

ドゥ・コー De Caux (Isaac de Caus) : Salomon~, 1590~1648年 造園家・建築家  
ディエップ Dieppe (ノルマンディー、英仏海峡に面した港町、Caux は地名) 生まれ、  
ユグノー、イングランドには1620年代に来て1634年に帰化  
『ウィルトンの庭園』 *Le Jardin de Wilton* (1615年)

ドゥーディ Doody : Samuel~, 1656~1706年 植物学者 チェルシー薬用庭園の管理

トゥルネフォール Tournefort : Joseph Pitton de~, 1656~1708年 フランスの植物学者  
花の形を基準とした植物分類法を確立

ドドエンス Dodoens : Rembert~, 1517~85年 フランダルの医師・植物学者  
『植物の歴史』 *A History of Plants* (1554年)  
『植物図譜六部』 *Stirpium Historiae*, *Pemptades sex* 30巻として集大成

トムソン Thomson : James~, 1700頃~48年 スコットランド生まれ 詩人・劇作家  
『季節』 *The Seasons* (1730年) [英国の愛国歌“Rule Britannia!”1740年 ミュージカル『アルフレッド』の中の歌]

ドライアンダー Dryander : Jonas Carlsson~, 1748~1810年 スウェーデン 植物学者

ドライデン Dryden : Sir Henry~, 1688~99年 考古学者・古物収集家 第7代準男爵  
1837年に19歳でキャノンズ・アッシュビー (2500エーカーの土地と館) を相続

トラDESCANT Tradescant ; : John~ the elder, 1570~1638年 博物学者・園芸家、海外  
から多くの植物を英国に移入。その子 John~, 1608~62年 博物学者・園芸家

ドレイトン Drayton : 1563~1631年 詩人 頌詩・田園詩で知られる  
『多幸の国』 *Polyolbion*

トレヴァー Trevor : Sir John~, 1637頃~1717年 ウェールズ出身 下院議長

トレヴィサ Trevisa : John~, 1342~1402年 著作家・翻訳家 コーンウォール出身

トレヴェリス Treveris : Peter~, 1525~32年頃活動 図版入りとしては初めて英語で書か  
れた『大植物誌』 *Grete Herball* を出版

ドレーク Drake : Sir Francis ~, 1543 頃~96 年 イングランド初の世界一周航海  
海賊・海軍提督

ドロップ Drope : Francis ~, 1629 ? ~71 年 樹木栽培専門家

ドン Don : George ~, 1798~1856 年 スコットランドの植物学者・植物収集家

(ナ行)

ナイト Knight : Thomas Andrew ~, 1759~1838 年 園芸家・植物学者 第2代王立園芸  
協会会長

ナイト Knight : Richard Payne ~, 1751~1824 年 古典学者・考古学者・政治家  
絵画的な美しさに関する理論で知られる 『風景』 *Landscape* (1795 年)

ニコルス Nichols : John ~, 1745~1826 年 出版業・著作家

『エリザベス女王の行幸と町なかの行進』 *The Progresses and Public Processions of  
Queen Elizabeth* (1788 年) 『イングランドの国王と女王の意思』 *Wills of the Kings  
and Queens of England* (1789 年編) 『イングランドにおける風習と支出の実例・・・教  
区委員会計簿等から』 *Illustrations of the Manners and Expenses in England...deduced  
from Accounts of Churchwardens, Etc.* (1797 年)

ニュートン Newton : Thomas ~, 国教会の聖職者 レヴィミュス・レミニユス『気質の基  
準』 *The Touchstone of Complexions*, 1581 年の翻訳

ニール Neale : John Mason ~, 1818~66 年 英国国教会聖職者・学者・賛美歌作者；有名  
なキリスト降臨節の賛美歌「おお来たれ、おお来たれ、エマニュエル」“O come, O  
come, Emmanuel”の翻訳

ネスフィールド Nesfield : William Andrews ~, 1793~1881 年 風景設計者

ネッカム Necham : Alexander ~, 1157~1217 年 イングランドの神学者・学者 Neckam,  
Nequam とも綴る 『称賛すべき神の知恵について』 *De laudibus divinæ Sapientiæ*  
『諸物の性質について』 *De Naturis Rerum* [*On the Nature of Things*]

ノーサンバランド第5代伯爵 5th Earl of Northumberland : Henry Percy, 1477~1527 年  
ヘンリー7世、8世の廷臣

ノーデン Norden : John~, 1547 頃~1625 年 地図・地形図製作者

(ハ行)

バー Barre : Peter Barr, 1826~1909 年 スコットランドの種苗業者 スイセンで有名  
『ナルキッソス、ラッパズイセンの花』 *Ye Narcissus, a Daffodil Flower* (1884 年)

パ Pas (または Passe) : Crispin de ~, 1564~1637 年 フランドルーオランダ人  
『花の庭園』 *Hortus Floridus*

ハウ How : William ~, 『英国植物学』 *Phythologia Britannica* (1650 年)

パーキンソン Parkinson : John ~, 1567~1650 年 薬剤師・植物学者・造園家  
『日のあたる楽園、地上の楽園』 *Paradisi in sole Paradisus terrestris* (1629 年) [植物の  
正確な栽培法が書かれた美しい園芸書] 『植物の劇場』 *Theatrum Botanicum* (1640 年)  
[英名 : The Theater of Plantes, or An Herball of Large Extent。当時の英語の本草書 (ほんぞう : 医薬  
に関する書) としては、最も完全で美しいと言われる]

パクストン Paxton : Sir Joseph ~, 1803~65 年 造園家・建築家・政治家  
1851 年ロンドンで開かれた世界初の万国博覧会のクリスタルパレスの設計 イギリスで  
初めて公園の設計、建設をした

バークレー卿 Lord Berkeleys : John ~, 1602~78 年 王党派

バサースト Bathurst : Allen ~, 1684~1775 年 初代バサースト卿 政治家 ポープなど詩  
人、学者と親交 グロスターシャー州サイレンセスターの庭園

パーシヴァル卿 Lord Percival : John ~, 1683~1743 年 初代エグモント伯爵 Catherine  
Dering と結婚、彼の日記は 1730~40 年代初頭の議会の歴史を知る上で貴重な史料

パジェット卿 Lord Paget : William~, 1506~63 年 政治家

バスカビル Baskerville : Thomas ~, 1630~1720 年 地誌作者

バセット Basset : Sir William ~, 1628~93 年 地主・政治家

バッキンガム公爵 Duke of Buckingham : Edward Stafford, 1478~1521年 第1期バッキンガム公爵 (1444年創設) 3代目 反逆罪に問われ死刑

ハートヴェック Hartweg : Karl Theodor ~, 1812~71年 ドイツの植物学者 コロンビア、エクアドル、グアテマラ、メキシコ、カリフォルニアで数多くの植物の新品種を収集

バトフィールド Botfield : Beriah ~, 1807~63年

『風習と家計支出』 *Manners and Household Expenses in the Thirteenth and Fifteenth centuries: Illustrated by the Original Records* (1841年) の編者 ロクスバラクラブ Roxburghe Club へ贈呈

(Household roll of Eleanor, countess of Leicester, A. D. 1265.--Accounts of the executors of Eleanor, queen consort of Edward I. A. D. 1291.--Accounts and memoranda of Sir John Howard, first duke of Norfolk, A. D. 1462, to A. D. 1471)

ハートリブ Hartlib : Samuel~, 1600頃~1662年 大知識人 各分野の人々との膨大な書簡が残されている 『農業の遺産』 *Legacy of Agriculture*

バートン大修道院長 Abbot Burton : Thomas ~, 『メルサ大修道院年代記』 *Chronicle of Melsa* (1151年創建、1539年ヘンリー8世により閉鎖)

出典: *de Burton, Thomas (1396), Bond, Edward A. (ed.), "Chronica Monasterii de Melsa, a Fundatione Usque ad Annum 1396, Auctore Thoma de Burton, Abbate. Accedit Continuatio ad Annum 1406", Rerum Britannicarum medii aevi scriptores (Chronicles and Memorials of Great Britain and Ireland during the Middle Ages) (in Latin and English), Longmans, Green, Reader and Dyer*

ハーバート Herbert : George ~, 1593~1633年 聖職者・詩人

バービッジ Burbidge : Frederick William Thomas ~, 1847~1905年 探検家 ヴィーチェ種苗園のために多くの熱帯植物を収集 [本文中イニシャル F. C. は F. W. の誤りか]

ハミルトン Hamilton : Charles ~, 1704~86年 ペインズヒルパークは18世紀ヨーロッパで最も重要な風景式パーク

パラディウス Palladius : Rutilius Taurus Aemilianus~, 4世紀から5世紀前半の作家 ガリア人 『農業について』 *De Re Rustica*

バリー Barry : Sir Charles ~, 1795~1860年 建築家 国会議事堂の設計



バーリー卿 Lord Burghley : William Cecil, 1520~98年 エリザベス1世首席顧問官

ハリオット Harriott : Thomas ~, 1560頃~1621年 天文学者・数学者

バリントン Barrington : Daines ~, 1727~1800年 法律家・古物収集家・博物学者  
『ガーデニングの進歩について』 *On the Progress of Gardening*

バーリントン卿 Lord Burlington : Richard Boyle, 第3代伯爵 1694~1753年 アングロ・アイリッシュ系 建築家・政治家 枢密顧問官 パラディオ式建築を英国とアイルランドにもたらした

パルトニー Pulteney : Richard~, 1730~1801年 医師・植物学者 『植物のスケッチ』 *Sketches of Botany* (1790年)

ハーレイ Harley : Robert ~, 1661~1724年 ハーレイ写本 Harley manuscript は息子 Edward, 1689~1741年とによるコレクション。Sir Robert Cotton、Hans Sloane のコレクションとあわせて大英博物館の写本の基礎をなす

ハワース Haworth : Adrian Hardy ~, 1767~1833年 昆虫学者・植物学者

ハワード Howard : Sir John ~, 1425頃~85年 初代ノーフォーク公

ハンガーフォード Hungerford : Walter ~, 1378~1449年 下院議長

バンクス Banks : Josef ~, 1743~1820年 博物学者・植物学者

ハンベリー Hanbury : William ~, 1725~78年 聖職者 (レスターシャー州セントピーター教会ラングトン) 『植栽とガーデニング全解』 *Complete Body of Planting and Gardening* (1770年)

ハンマー Hanmer : Sir Thomas ~, 1677~1746年 下院議長

ヒグデン Higden : Ranulf ~, 1280頃~1364年 年代記編者・修道士  
『ポリクロニコン：万国史』 *Polychronicon*

ビートン Beaton : Donald ~, 1802~63 年 スコットランド生まれの庭師 特に花壇の移植 bedding の実験で有名

ピープス Pepys : Samuel ~, 1633~1703 年 王政復古期の貴重な第一次資料である日記で知られる。

ピョートル大帝 Peter the Great : 在位 1682~1725 年 ロシア皇帝

ヒル Hill : Thomas ~, 1528 年頃~ 英語によるガーデニングの著作で知られる  
『庭師のための迷路』 *Gardener's Labyrinth*、『ガーデニングの技法』 *Art of Gardening*  
『蜂の正しい飼い方』 *The right ordering of Bees*

ビール Beale : John ~, 1608 頃~83 年 聖職者・作家

ピール Peele : George ~, 1556~96 年 劇作家・詩人

ビングレイ卿 Lord Bingley : Robert Benson, 1676 頃~1731 年 枢密院・大蔵卿

ファインズ Fiennes : Celia ~, 1662~1741 年 旅行家・作家  
『女が馬上から見たウィリアムとメアリーの時代のイングランド』 *Through England on a side-saddle in the time of William and Mary, Being the Diary of Celia Fiennes* (1888 年)

ファントム Fantosme : Jordan ~, ~1185 年頃 アングロノルマンの歴史学者・詩人 イタリアからイングランドへ渡る

フィッツシュテファン FitzStephen : William~, ~1191 年

フィッツハーバート Fitzherbert : Anthony~, 1470~1538 年 裁判官  
『農業書』 *Book of Husbandry* (1534 年)

フィリップパ (エノーの) Philippa of Hainault : 1314~69 年 エドワード 3 世の王妃、フランスとの 100 年戦争などで夫とともに戦場を駆け巡り、夫不在の際は摂政を務める。フランドルの織物技術者を招き毛織物技術を導入。死後国運は傾き、1376 年長男エドワード黒太子も死去。父はエノー伯ギヨーム 1 世、母はフランス王フィリップ 6 世の妹ジャンヌ・ドヴァロア。ガーター騎士団初の女性受勲者

フィリップス Philips : Ambrose ~, 1671-1749 年 詩人 「果実の女神ポモナ」 Pomona

フィリップス Phillips : Henry ~, 1779-1840 年 植物学者・著作家・風景式造園家  
『果樹園の友』 *The Companion for the Orchard*. 『英国の果樹園』 *Pomarium Britannicum* (1820 年) 『栽培野菜の歴史』 *History of Cultivated Vegetables* (1822 年)  
『花の咲く木の森』 *Sylva Florifera* (1823 年) 『花の歴史』 *Flora Historica* (1824 年)

フィールド Field : Henry ~, 1755-1837 年 薬剤師  
『薬剤師の庭園の歴史』 *History of the Apothecary's Garden*, 1820 年

フェアチャイルド Fairchild : Thomas ~, 1667-1729 年 造園家  
リンネと交流し植物の性の存在を証明する実験を手伝う。1717 年、科学的に人工交雑種  
を作ること成功。アメリカナデシコ Sweet william とカーネーションピンク Carnation  
pink を掛け合わせた Fairchild Mule で有名 『都市の庭師』 *The City Gardner*

フェクナム Feckenham : John ~, 1515 頃-84 年 メアリー1世の時にウェストミンスター  
寺院に復権

フェリエル Ferrieres : Henry de ~, 1036-1100 年頃 ノルマンの貴族 ノルマン征服の後、  
イングランドに広大な土地を取得 ドゥームズデイ委員の一人

フォーサイス Forsyth : William ~, 1737-1804 年 スコットランドの植物学者  
王立園芸協会の創設メンバー

フォザギル Fothergill : John ~, 1712-80 年 医師・植物コレクター

ロバート・フォーチュン Robert Fortune : 1812-80 年 スコットランドの植物学者・ブ  
ラントハンター 250 種の新種を中国、日本から収集  
「日本人の国民性の著しい特色は、庶民でも生来の花好きであることだ。花を愛する国民性が、人間の文  
化的レベルの高さを証明する物であるとすれば、日本の庶民は我が国の庶民と比べると、ずっと勝って  
いるとみえる」『幕末日本探訪記—江戸と北京』

フォーブス Forbes : John ~, 1798-1823 年 植物学者

フッカー Hooker : Sir William Jackson ~, 1785-1865 年 植物学者・植物画家  
グラスゴー大学教授 バンクスの友人

フッカー Hooker : Sir Joseph Dalton ~, 1817~1911 年 植物学者・探検家  
父ウィリアムの後任としてキューの園長を 20 年間務める ダーウィンの親友

フックス Fuchs : Leonhart ~, 1501~1566 年 ドイツ人 医師・植物学者 「ドイツ植物学之父」の一人

フラー Fuller : Thomas ~, 1608~61 年 『教会の歴史』 *The Church - History of Britain* (1655 年 ロンドン)

ブラー Buller : Sir Anthony ~, 1780~1866 年 法律家 (ベンガルの裁判官 1816~27 年)

ブライス Blith : Walter ~, 1605~54 年 農業関係の著作家  
『イングランドの改良者あるいは農業新概観』 *The English Improver, or a New Survey of Husbandry* (1649 年)

プライス Price : Sir Uvedale ~, 1747~1829 年 男爵 ヘレフォードシャー州の地主  
1790 年代の「ピクチャーレスク論争」の中心 『絵画的な美しさについて—崇高さと美しさと比較して』 *Essay on the Picturesque, As compared with the Sublime and the Beautiful* (1794 年)

ブラウト Blout : Thomas ~, 1618~79 年 難解語辞書の編纂  
『ボスコベル、すなわちウースターの戦いの後の最も奇跡的な国王閣下の護持、1651 年 9 月 3 日』 *Boscobel, or the History of His Sacred Majesties most miraculous Preservation after the Battle of Worcester, 3 Sep., 1651* (1660 年 再版 1822 年)

ブラウン Brown : Lancelot ~, 1715~83 年 造園家 通称 Capability Brown

ブラウン Browne : Sir Richard ~, 1605 頃~1682/83 年 王党派  
イーヴリンがセイズ・コート of 彼の屋敷を購入

ブラウン Brown : Robert ~, 1773~1858 年 スコットランド生まれの植物学者  
ブラウン運動で有名

プラッツ Platts : Gabriel ~, 1600 頃~1644 年 農学者 『田舎の農場』 *The Country Farm*

プラット Plat : Sir Hugh ~, 1552~1608 年 農業に関する作家

『人為と自然の宝庫』 *The Jewell House of Art and Nature* (1594 年)

ガーデニングに関する業績は『花のパラダイス』 *The Paradise of Flora* 1600 年に初版

1660 年には第 2 部を付け加えて『エデンの園』 *The Garden of Eden*

ブラッドリー Bradley : Richard ~, 1688~1732 年 植物学者

『農業とガーデニング』 *Husbandry and Gardening* (1726 年) 『自然の営み』 *Works of*

*Nature* (1721 年)

プリースト Priest : Robert ~, ドドエンス 『植物図譜六部』の英訳

Brithnodus : 12 世紀 イーリーの筆頭大修道院長 植栽と接ぎ木の技術で有名

ブリッジマン Bridgeman : Charles ~, 1690~1738 年 風景式庭園のパイオニア

プリドー Prideaux : Edmond ~, 1693~1745 年 法律家・建築画家

大プリニウス Pliny the Elder : 23~79 年 古代ローマの将軍・博物学者

フリーマン Freeman : Edward Augustus ~, 1823~92 年 歴史家・政治家

『ウィリアム・ルーファス』 *Wm. Rufus*

プリュミエ Plumier : Charles ~, 1646~1704 年 フランスの植物学者

ブルース Bruce : Robert ~, 1215~95 年 1292/93 のスコットランド王位継承候補

ブルック Brooke : Edward Adveno ~, 1821~1910 年 画家 [本文中イニシャルの A. E. は E. A. の誤りか]

ブルック卿 Lord Brooke : Robert Greville, 1607~43 年 過激な清教徒活動家

ブルックショー Brookshaw : George ~, 1751~1823 年 花と果物の版画家

『英国の果樹』 *Pomona Britannica* (1817 年)

ブレイ Bray : John ~, 活動期 1377 年頃 医師・植物学者

ブレイン Bulleyn : William ~, 1515 頃~76 年 医師 『健康の管理』 *The Government of Healthe* (1558 年) *A newe Book entituled the Governement of Healthe.*

フレッチャー Fletcher : John ~, 1579~1625 年 ジェームズ 1 世時代の代表的な劇作家  
『忠実なる羊飼ひ』 *Faithful Shepherdess*

プロット Plot : Robert ~, 1640~96 年 自然史学者・オックスフォード大教授 (化学)

皇帝プロブス Probus : Marcus Aurelius~, 232~82 年 パンノニア出身 軍人皇帝  
西暦 280 年頃、英国におけるブドウ畑の栽培を推奨

ブロムフィールド Blomefield : James Charles ~, 1786~1857 年  
『ビスターの歴史』 *History of Bicester.* 『ノーフォークの歴史』 *Hist. of Norfolk* (1775 年)

ヘイズリット Hazlitt : William~, 1778~1830 年 随筆家・文芸評論家  
『昔の庭園文献選集』 *Gleanings in Old Garden Literature*

ベケット Becket : Thomas~, 大法官 (1155~62 年)、カンタベリー大司教 (1162~70 年)  
ヘンリー 2 世の聖俗両界の支配に反対して殺された

ベーコン Francis Bacon : 1561~1626 年 イングランドの哲学者 近代哲学の祖  
『随想集』 *Essays* 「庭園について」 *Of Gardens*

ヘスキース Hesketh : Thomas ~, 1548~1605 年 政治家

ベーダ Bede : Saint~, 673?~735 年 アングロサクソン期の聖職者・歴史家・神学者 ; 通称 the Venerable~, 『イングランドにおける教会の歴史』 *Historia Ecclesiastica Gentis Anglorum (The Ecclesiastical History of the English People)* (731 年)

ペッグ Pegge : Samuel ~, 1704~96 年 古物収集家・聖職者  
『ロバート・グローステストの生涯』 *Life of Robert Grosseteste* (1793 年)

ペニー Penny : Thomas ~, ロンドン在住、医学博士、植物に関する非凡な知識をもってその名声は高く、第二のディオスコリデスとして有名 (ジェラード)

ヘネッジ Henneage : Sir Thomas ~, 1532~95 年 エリザベス 1 世の廷臣

ヘムスリー Hemsley : W.B. ~, 1843~1924 年 植物学者 『庭師年代記』 *Gardener's Chronicle* (1887 年)

ペムブルック伯爵 Earl of Pembroke : 創設は 12 世紀に遡る。第 10 期第 3 代 William Herbert, (1580~1630 年) は政治家、廷臣。ジェームズ 1 世とともにオックスフォードにペムブルックカレッジを創設。オックスフォード総長を務め、ボドレアン図書館に銅像がある。

ペラム Pelham : Henry ~, 1696~1754 年 首相 財政手腕で知られる  
ペラムハリス Pelham-Holles, 1693~1768 年 首相 ヘンリーの兄

ベリオール Baliol : John Balliol, 1249 頃~1314 年 “empty coat” と呼ばれイングランド・エドワード 1 世の傀儡 スコットランド王在位 1292~96 年

ヘリック Herrik : Robert~, 1591~1674 年 王党派の叙情詩人  
『ヘスペリデス』 *Hesperides* (1648 年)

ヘレスバッハ Heresbach : Conrad of ~, (Konrad Heresbach) : 1496~1576 年 カルバン派人文主義者 ドイツ生まれ

ヘンスロウ Henslow : John Stevens ~, 1796~1861 年 聖職者・植物学者・地質学者 チャールズ・ダーウィンの友人・先生

ヘンツナー Hentzner : Paul~, 1558~1623 年 ドイツ人 イングランドなど欧州旅行記の著者 『旅行記』 *Travels* (1598 年)

ヘンリー Henley : Walter de ~, 13 世紀 著作家 『農業』 *Husbandry*

ヘンリエッタ・マリア (フランスの) Henrietta Maria of France : 1609~69 年  
チャールズ 1 世の王妃。フランス語名はアンリエット・マリー・ド・フランス (Henriette Marie de France)。息子にチャールズ 2 世とジェームズ 2 世の 2 人、孫にメアリー 2 世、ウィリアム 3 世、アンの 3 人の君主がいる

ホアー Hoare : Richard ~, 1709~54 年 ロンドン市長  
父ヘンリー・ホアー (1677~1725 年) は銀行家、地主で南海泡沫事件を切り抜け、

1717年にスタワーヘッドを購入したが新しい館が完成する前に死去。祖父リチャード・ホアー1648～1719年は現存するイングランド最古の銀行設立、ロンドン市長。

ボーアン兄弟 Jean and Gaspard Bauhin : 兄ジャン 1541～1613年、弟ガスパール 1560～1624年 スイス生まれ 植物学者

ホイズアム Huysum : Jacob van ~, 1688～1740年 北部オランダの植物画家 兄 Jan van Huysum 1682～1749年

ボイル Boyle : Frederick ~, 1841～1914年 著作家・ジャーナリスト・ラン愛好家  
『ランについて』 *About Orchids* (1893年)

ボウムズ Holmes : Thomas Scott ~, 1852～1918年 『ウツキーの教区および荘園の歴史』  
*History of the Parish and Manor of Wookey* (1885年)

ボウルズ Bowles : George ~, 17世紀 植物収集家

ボシャン Beauchamp : Sir Roger ~, 1315頃～80年 エドワード3世および王妃フィリッパ・オブ・エノーに仕えた

ホーズ Hawes : Stephen ~, 1523年没 当時は人気があった詩人  
『大いなる愛 Graunde Amoure と美しき乙女 la bell Pucell との物語、楽しい気晴らし』  
*The Historie of Graunde Amoure and la bell Pucell, called the Pastime of Pleasure*

ホッグ Hogg : Thomas ~, 1777～1855年  
*A practical treatise on the culture of the carnation, pink, auricula, polyanthus, ranunculus, tulip, hyacinth, rose, and other flowers: with a dissertation on soils and manures, and catalogues of the most esteemed varieties of each flower* (1839年)

ポートランド公爵 Duke of Portland : William Cavendish-Bentinck, 第3代ポートランド公爵 1738～1809年 首相、オックスフォード大学総長

ポートランド伯爵 Earl of Portland : 1649～1709年 オランダ人でオレンジ公ウィリアム(ウィリアム3世)の側近 レイスウェイク条約で活躍

ボーバート Bobart : Jacob ~, 1599～1680年 ドイツ人植物学者



ポープ Pope : Alexander ~, 1688~1744 年 詩人・風刺家・風景デザイナー

ガーディアン (1713 年 9 月 29 日) に On Gardens という風刺を寄稿

オックスフォード引用事典にシェークスピアに次いで多く引用される

ホメロス Homer : 紀元前 9~8 世紀頃 古代ギリシャの詩人 叙事詩『イリアス』 *Iliad*

『オデュッセイア』 *Odyssey*

ボーモント Beaumont : 庭師 ウェストモーランドにあるレベンス Levens の設計

ボラード Bollard : Nicholas~, ウェストミンスターの修道士

パラディウスの接ぎ木、植栽、種蒔きに関連する農業関係の著作の一部を翻訳、翻案

ホリズヘッド Holinshed (ホリンシェッドとも) : Raphael~, 1520?~80 年? 年代記

編纂者 Chronicles of England, Scotland and Ireland (1577 年) シェークスピアなどが活用

が活用

ポール Paul : William ~, 1882~1905 年 園芸家・作家

ボルトン卿 Lord Bolton : 第 3 代 Charles Paulet 1685~1754 年

ホルマン Hollman : Philip ~, 1593 頃~1669 年 商人・政治家

(マ行)

マーカム Markham : Gervase~, 1568 頃~1637 年 詩人

『イングランドの主婦』 *The English Housewife* (1637 年)

マーシャル Marshall : William ~, ジェラードのお抱え収集家 (地中海からプラタナスの種

とヒラウチワサボテンを持ち帰る)

マッティオリ Mattioli : Pietro Andrea~, 1501~77 年頃 植物学者・医師 イタリア人

マリー Murray : Andrew ~, 1812~78 年 スコットランド生まれ 法律家・植物学者・動

物昆虫学者 ダーウィンの自然淘汰説に反対 『王立園芸協会に関する本』 *The Book*

*of the Royal Horticultural Society* (1863 年)

マリアック Latour-Marliac : Joseph Bory ~, 1830~1911 年 フランス人 法律家・園芸家

マーロー Marlowe : 1564~93 年 劇作家・詩人

ミーガー Meager : Leonard~, 1624 頃~1704 年 造園家  
『イングランドの庭園師』 *English Gardener* (1688 年)

ミットフォード Mitford : Bertram Freeman ~, 1837~1916 年  
初代リーズデイル男爵 外交官・収集家 幕末から明治初期 (1866~70 年) 日本に滞在グロスターシャー州バツフォードの屋敷に禅宗風の植物庭園 Batsford Arboretum を作庭。その際、世界各地から 20 種類以上の竹を集め、その学術的成果を『竹の庭』1896 年 *The Bamboo Garden*。としてまとめた。赤穂浪士を紹介した『昔の日本の物語』 *Tale of Old Japan*

ミドルトン Middleton : Thomas~, 1580~1627 年 詩人・劇作家 *Marriage*.

ミニャ Migne : Jacques Paul ~, 1800~75 年 フランス人聖職者 教父学 patrology [教父 the Fathers of the Church の著作、教理の研究] 『教父学全解』 *Patrologiæ cursus completes* (Complete Course of the Teaching of the Church Fathers)

ミラー Miller : Philip~, 1691~1771 年 スコットランドの園芸家・植物学者  
*The Gardeners Dictionary* (1731 年初版) チェルシー薬草園の主任管理者

ミリカン Millican : Albert ~, 『ランのハンターの旅と冒険』 *Travels and Adventures of an Orchid Hunter* (1891 年)

ミルトン Milton : John ~, 1608~74 年 詩人 『失樂園』 *Paradise Lost* (1667 年)

ミルナー Milner : Henry Ernest ~, 1845~1906 年 土木技術者・風景設計者 『風景式ガーデニングの技術と実技』 *The Art and Practice of Landscape Gardening* (1890 年)

メイサー Macer : Floridus ~, 1100 年代に活躍 『植物の力について』 *De viribus herbarum*  
『植物誌』 *Herbal* の翻訳は 1530 年頃

メイソン Mason : William ~, 1724~97 年 詩人・聖職者・造園家

メイソン Mason : George ~, 1735~1806 年 *An Essay on Design in Gardening*

メイナード Maynard : Sir John ~, 1604~90 年 法律家・政治家

モア More : Sir William ~, 1520~1600 年

トーマス・モア Sir Thomas More : 14781~1535 年 イングランドの政治家・人文学者  
ヘンリー8世を国教会の長とすることに反対し、大逆罪で斬首  
『ユートピア』 *Utopia* (1516 年)

モートン Morton : John ~, 1612~1726 年 聖職者・博物学者  
『ノーサンプトンシャーの自然史』 *Natural History of Northamptonshire* (1712 年)

モートン司教 Bishop John Morton : 1420 頃~1500 年 大法官 オックスフォード大学総長

モナルデス Monardus : Nicolás Monardes, 1493~1588 年 スペインの医師・植物学者  
『新発見された世界からの楽しいニュース』 *Joyful News from the Newfound World*  
(1580 年) [最初にタバコのこと英語で書かれた本、スペイン語を J.Frampton が翻訳]

モリス Morris : Richard ~, 『風景式庭園に関する随想』 *Essay on Landscape Gardening*  
(1825 年)

モリソン Morison : Robert ~, 1620~83 年 スコットランドの植物学者・分類学者  
『ブローア王立庭園』 *Hortus [Regius] Blesensis* (1669 年)、『セリ科植物分類』  
*Plantarum Umbelliferarum Distributio* (1672 年)、『植物の歴史』 *History of Plants, Historia Plantarum Oxoniensis (Plantarum Historiæ Universalis Oxoniensis, par secunda*. 第1部は一度も出版されなかった。1680 年)

モロー Moreau : バリ在住 昆虫学者、ランの栽培も。輸出用の昆虫探しのために北ブラジルに派遣された探検家から 50 株のカトレア・ラビアータが送られてくる。そこに偶然サンダースが訪問し、長年探し求められていたランであることがわかる

モンタギュー公爵 1st Duke of Montague : Ralph, 1638~1709 年 廷臣・政治家

(ヤ行)

ユーイング Ewing : Juliana Horatia ~, 1841~85 年 英文学史上、最初の優れた子ども向

け小説の作家

ユードル Udall : Nicolas ~, 1505~56 年 学者・翻訳家・劇作家

(ラ行)

ライ Rye : Brenchley ~, 1818~1901 年 大英博物館書籍係

『外国人から見たイングランド』所収 *England as Seen by Foreigners* (1865 年)

ライト Wright : Thomas ~, 1711~86 年 天文学者・数学者・建築家・庭園デザイナー

ライト Wright : Thomas ~, 1810~77 年 古物収集家・著作家

『わが国の古物に関する図書に見られる語彙集』 *Vocabularies in a Library of National Antiquities* (1857 年) (正式名) *A Volume of Vocabularies: Illustrating the Condition and Manners of Our Forefathers, as Well as the History of the Forms of Elementary Education and of the Languages Spoken in this Island from the Tenth Century to the Fifteenth, A Library of National Antiquities; I - II*

ライト Lyte : Henry ~, 1529 頃~1607 年 植物学者・古物収集家 『植物誌』 *Herbal*

ライマー Rymer : Thomas ~, 1643 頃~1713 年 詩人・歴史家・古物収集家

『協定』 *Fœdera* [1101 年以降のイングランド王室と諸外国とのすべての協定、条約、同盟等を集成したもの]

ライリー Riley : Henry Thomas ~, 1816~1878 年 翻訳家・辞書編集者・古物収集家

『ロンドン生活回想録』 *Memorials of London and London Life, in the XIIIth, XIVth, and XVth Centuries* (1868 年)

ラヴデイ Loveday : John ~, 1711~89 年 古物収集家 キャバシヤムの生まれ (当時はオックスフォードシャー州) オックスフォード大学モードリンカレッジ

ラウドン Loudon : John Claudius ~, 1783~1843 年 スコットランドの植物学者・造園家 風景デザイナー

ラ・カンティーニ La Quintinye : Jean-Baptiste de ~, 1626~88 年 ルイ 14 世の植物学者・造園家・果物栽培者 『完全な庭師』 *Complete Gardener* (初編 1699 年)

ラクスパー Larkspur : 『楽園』 *Paradisus*

ラッセル卿 Lord Russel : William ~, 1639~83 年 政治家

チャールズ 2 世の時、カトリック教徒であるジェームズの王位継承に反対、1683 年処刑

ラティマー Latimer : Hugh~, 1485?~1555 年 宗教改革者 メアリー 1 世の時、異端者として火刑に処せられた

ラトランド公爵 Duke of Rutland (1702 年創設) : John Manners, 初代 1638~1711 年、第 2 代 1676~1721 年、第 3 代 1696~1779 年 居所はダービーシャー州 Haddon Hall とレスターシャー州 Belvoir、双方とも風景式邸宅 landscaped estate のモデル

ラネラ卿 Lord Ranelagh : Richard Jones, 1641~1721 年 政治家

ラングランド Langland : William ~, 1330?~1400 年? 詩人

寓意詩 (ペンネーム) ピアス・プラウマン Pierce Ploughman

ラングリー Langley : Batty ~, 1696~1751 年 庭園デザイナー

『ガーデニングの新原則』 *New Principles of Gardening* (1728 年)

ランバート卿 Lord Lambert : 1619~83 年 清教徒革命の議会派軍人

ランボーン Lambourne : William ~, 1345 頃~1411 年頃 政治家

リー Lee : James ~, 1715~95 年 スコットランド出身 植物学者・種苗業者

1730 年代発行のリンネの新分類法 (*Philosophia Botanica*) を 1760 年に初めて英訳

『植物学入門』 *An Introduction to Botany, containing an explanation of the theory of that science, extracted from the works of Dr. Linnaeus*

リーヴズ Reeves : John ~, 1774~1856 年 博物学者 茶の知識が買われて英国東インド会社に勤務、中国から庭園用植物を収集

リージェ Liger : Louis ~, 1658~1717 年 フランスの農学者・著作家

『引退した庭師』 *Retired Gardner* (ロンドンとワイズが翻訳)

リーズ公爵 Duke of Leeds : Thomas Osborne, 1713~89 年 第 4 代リーズ公爵 政治家・

裁判官

リート Lete : Nicholas ~, ロンドンの商人 シリアの珍しい植物収集、キャベツを持ち込んだ

リドゲイト Lydgate : 1370? ~1450 年? 宮廷詩人・修道士

リドリー Ridley : Nicolas~, 1500? ~55 年 宗教改革者 メアリー1世の時、異端者として火刑に処せられた

リトルトン Lyttleton : George ~, 1709~73 年 男爵 政治家・文人 18世紀風景デザインの開発に貢献

リーランド Leland : John~, 1506? ~52 年 イングランドの古美術研究家  
『旅行記』 *Itinerary*

リンカーン伯爵 Earl of Lincoln : Henry de Lacy, 1251 頃~1311 年 貴族

リンネ Linnaeus : Carolus ~ (ラテン語名), Carl von Linne, 1707~78 年 スウェーデンの植物学者 近代の植物分類法を確立 『自然の体系』 *Systema Naturae* (1735 年)  
『植物の属』 *Genera Plantarum* (1736 年)

ル・ジャンティ Le Gentil : François~, 1726 年没 『孤独な庭師』 *Solitary Gardener*

ル・ストレンジ Le Strange : Sir Nicholas ~, 1511 ~1580 年 ノーフォーク州ハンスタントンの政治家 Norfolk Record Office - Le Strange Papers

ル・ノートル Le Nôtre : André~, 1613~1700 年 フランスの造園家 ヴェルサイユ宮殿などを設計

レイ Ray : John ~, 1627~1705 年 博物学者 エセックスの Braintree 近くの鍛冶屋の息子。グラマースクールで教育を受けた後、1644 年、ケンブリッジで自然史、特に植物学の歴史に傾倒し、1660 年にはケンブリッジ周辺の植物のカタログを出版  
『植物の歴史』 *History of Plants Plantarum Umbelliferarum Distributio* (1680 年)  
『植物の新手法』 *Methodus Plantarum [Nova]* (1692 年公表) 改訂版 (1703 年)  
『英国の植物概要』 *Synopsis [of British Plants]* (1690 年)

『哲学的な書簡』 *Philosophical Letters* (1718 年)

レイ Rea : John ~, 1681 年没 園芸家

『花の女神フローラ・豊饒の女神ケレス・果実の女神ポモナ』 *Flora Ceres and Pomona*  
(1665 年)

レイナム Laneham : Robert ~, 16 世紀の人 ロンドンの呉服商 ケニルワース城の壮観さ  
Pageants を描写した手紙 (1575 年) 『庭園賛歌』 *Praise of Gardens*

レジナルド Reginald of Durham : 1190 年頃没 ベネディクト派修道士 聖人伝作者  
聖カスバートの死後の奇跡を描いた長編 (Libellus とは小冊子の意) *Reginaldi  
Monachi Dunelmensis Libellus de Admirandis Beati Cuthberti virtutibus*

レプトン Repton : Humphrey ~, 1752~1818 年 造園家 ブラウンの弟子  
『風景式ガーデニングに関する観察』 *Obs. on Landscape Gardening* (1803 年)

レミニユス Leminius : Levimus [レヴィミュス] ~, 1505~68 年 オランダ人旅行者・医者  
ズィーリックゼー Zierikzee の生まれ、1560 年にイングランドを訪問

Lelamour : John~, ハートフォード校長 メイサーの写本の翻訳 (1373 年)

レン Wren : Sir Chrstr. ~, 1632~1723 年 建築家 セントポール大聖堂などの設計

ログガン Loggan : David~, 1634~92 年 プロイセン (現ポーランド・グダニスク) 生まれ  
両親はイングランド人、スコットランド人 版画家・画家 『オックスフォード図版集』  
*Oxonia illustrata* 『ケンブリッジ図版集』 *Cantabrigia illustrata*

ロクスバラ Roxburgh : 1751~1815 年 スコットランドの外科医・植物学者 長くインド  
で働き、インド植物学の父

ロジャーズ Rogers : James Edwin Thorold ~, 1823~93 年 経済学者・歴史家・政治家  
『農産物価格の歴史』 *Hist. of Agricultural Prices [A History of Agriculture and Prices  
in England from 1259 to 1793]*

ローズ Rose : John ~, 1619~77 年 王室庭園師 Royal Gardner (チャールズ 2 世)  
エセックス伯爵によりヴェルサイユに派遣

ローソン Lawson : William ~, 1554 頃~1635 年 聖職者・ガーデンニングの作家  
第 1 部『新しい果樹園および庭』 *A New Orchard and Garden* (1618 年)、第 2 部『農村の主婦の庭』 *The Countrie Housewifes Garden* (1617 年) からなる著作。1623 年の版にはサイモン・ハワードによる『植物の繁殖法』 *Art of Propagating Plants* と『農夫のための実り豊かな果樹園』 *The Husband-man's Fruitfull Orchard* を加えた 4 部作、そこに [I.H. for Roger Jackson, 1623] と付記されている。

ローソン Lawson : Thomas ~, 1630~91 年 ハーバリスト・植物学者  
『新しい果樹園』 *New Orchard* (1618 年)

ロッキングラム侯爵 2nd Marquess of Rockingham : Charles Watson-Wentworth, 1730~82 年 首相

ロック Rocque : John (もとは Jean) ~, 1704 頃~62 年 フランス生まれ英国の測量士・地図製作者 ロンドンの詳細な地図を作製

ロディージェズ Loddigies : Joachim Conrad ~, 1738~1826 年 ドイツ生まれ、イギリスに渡り最も有名な園芸業者に。世界各地の珍しい植物を供給  
息子 George ~, 1786~1846 年

ロバン Robin : Jean ~, 1550~1629 年 フランスの薬剤師・園芸家。アンリ 3 世、アンリ 4 世、ルイ 13 世 に宮廷庭師として仕えた。植物園 *Jardin des Plantes* の初代園長

ロビンソン Robinson : William ~, 1838~1935 年 アイルランドの庭師  
『自然式庭園』 *Wild Garden* 『イングリッシュフラワーガーデン』 *English Flower Garden* 『亜熱帯庭園』第 2 版 *The Sub-tropical Garden* (1879 年)

ロブ Lobb : William ~, 1809~64 年 プラントハンター 種苗業者ヴィーチ商会のために植物収集

ロブ Lobb : Thomas ~, 1820~94 年 植物学者・プラントハンター 種苗業者ヴィーチ商会のために植物収集

ローベル Lobel : Mathias de ~, 1538~1616 年 フランドルの医師・植物学者  
『植物に関する覚書』 *Stirpium Adversaria* (1570 年)



ロラン Lorrain : Claude ~, 1600 頃~82 年 フランスの風景画家

ローリー Raleigh : Sir Walter ~, 1552~1618 年 探検家・著述家 エリザベス 1 世の寵臣であつたがジェームズ 1 世の時代に反逆罪で死刑

ローレンス Lawrence : John ~, 1668~1752 年 ノーザンプトンシャー州イェルヴァートフトの教区牧師 『聖職者の気晴らし』 *The Clergyman's Recreation*

ローレンス Lawrence : Sir Trevor ~, 1831~1913 年 外科医・園芸家・政治家  
28 年間、王立園芸協会 RHS 会長を務める

ロンドン London : George ~, 1640 頃~1714 年 種苗業者・庭園デザイナー

(ワ行)

ワイズ Wise : Henry ~, 1653~1738 年 造園家

ワトソン Watson : Sir William ~, 1715~87 年 医師・自然哲学者